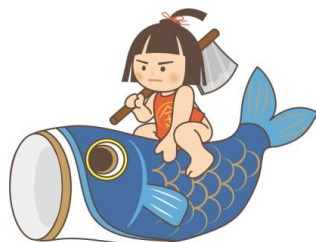


図書館だより

5月号 丹原高校図書委員会

新年度が始まって、約2ヶ月がたちました。ぜひ、どんどん図書館へ足を運んで下さい。たくさん本があなたを待っています。右は図書委員(1-3)のおすすめの本です。図書館にあるよ♡興味があった人は探しに来てね☆



○青少年読書感想文全国コンクール課題図書発表



この川のもうこうに君がいる

濱野京子 作

災害が起き「なぜ」と問いかける人が生まれる。なぜ我が家が、なぜ自分がと。震災後、新たな地で高校生活を始めた梨乃の16歳の心の軌跡。



ザ・ヘイト・ユー・ギヴ:あなたがくれた憎しみ

アンジー・トーマス 作 服部理佳 訳

白人警官が無抵抗の黒人少年を射殺した。真実が歪められる中、目撃者の女子高生が立ち上がる。映画化もされた米国の社会問題に迫る話題作！



ヒマラヤに学校をつくる

:カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦
吉岡大祐 著

貧しいけれど、きっとここは世界一幸せな学校。人身売買、児童労働...貧困のネパールで、ゼロから学校づくりに挑んだ若者と子どもたちの感動の記録。

購入予定です。他にも購入して欲しい本がありましたら、図書委員まで。

『君は月夜に光り輝く』 作者 佐野 徹夜

大切な人の死から、どこか投げやりに生きている僕。高校生になった僕のクラスには、「発行病」で入院したままの少女がいた。月の光を浴びると、体が淡く光ることから、そう呼ばれ、死期が近づくと、その光は強くなるらしい。彼女の名前は、渡良瀬まみず。

余命わずかな彼女に、死ぬまでにしたいことがあると知り...「それ、僕に手伝わせてくれないかな?」「本当に?」この約束から、止まっていた僕の時間が再び動き始めた。今を生きるすべての人に届けたい最高のラブストーリー。



『この世界にiをこめて』 作者 佐野 徹夜

生きづらさを抱え、退屈な高校生活を送る僕に、ある日届いた1通のメール。それは届くはずのないメール。送り主は吉野紫苑。彼女は屈折した僕の唯一の女友達で、半年前に死んでしまった天才小説家だ。ありえないはずのメールのやり取りから、僕は失った時間を取り戻していく。やがて、遺された吉野の最後の言葉に辿りついた時、そこには衝撃の結末が待っていた。